

											番号	(女) 横瀬観測
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	○	◎	○	△	
三三 八二 一五 一八 〇〇	三三 九一 一六 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	
観測 七八	◎	○	◎	○	◎	◎	○	○	○	○	△	
三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	
○	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	△	
三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	
◎	○	◎	○	◎	◎	○	観測 七八	○	○	◎	△	
三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	三三 九一 一七 一八 〇〇	

<p>(d) 駛流儀吊張鋼線、傾斜ト儀ノ水深ト關係研究 (別紙觀測表)</p>	<p>(c) 氣象觀測 數回嘗試セシモ艦ノ動搖測手ノ未熟ト依リ訓練ノ程度止マリ觀測ハ正確ヲ期シ難シ</p>	<p>△ 駛流儀ニ依リ駛流箇所(右舷浮標を宛投入) ○ 一〇。米迄ノ採水 ○ 一八。米迄ノ採水 △ 浮標投入位置ノ觀測表ニ記入ス</p>	<p>13</p>	<p>12</p>	<p>尙外</p>	
			<p>⑤ 三九。一。六。五</p>	<p>⑤ 三九。一。六。五</p>	<p>⑤ 三九。一。六。五</p>	<p>⑤ 三九。一。六。五</p>
			<p>⑤ 三九。一。六。五</p>	<p>⑤ 三九。一。六。五</p>	<p>⑤ 三九。一。六。五</p>	<p>⑤ 三九。一。六。五</p>

五、水路部供給品、消耗及残存高、概略一覽

品名	消耗数	残存高	記
鋼線 <small>小大</small>	三二卷	七二五卷	
全單線		一七	
松板	一五八枚	〇	
竹	二〇〇枚	四〇枚	使用得回数十枚
旗 <small>小大</small>	三〇一八枚	五八枚	
砂利袋	一五七枚	六二枚	

測量中、水流儀、採水器各一海成ニ七失

六、測深儀、現状

右艦後部、裝備、電動測深儀、九十九里沖、鈍測
 於テ、數回、亀裂ヲ生ジ、六月中旬、工廠ニ修理ヲ請求
 ニ、猶未、完成ナリ

年 月

其、他先備ス

七、所見

一、測量作業ノ進捗ハ一日候ニヨリ左右セラル、ト大ナリ
 加フルニテ、艦現況ガ海洋測量艦トシテ適之者ナラザル点
 アリシガタメ、^工線ノ測量ヲ效スニモリシハ遺憾ナリ

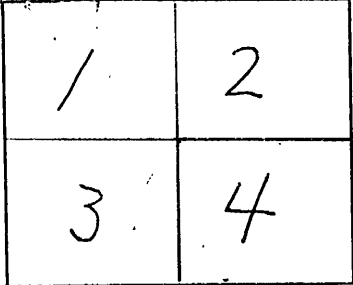
二、電動測深儀ハ「ログスビー」式電動測深儀比較シ取
 扱簡短ニシテ且作業迅速ナリト虫七構造ニ後者ノ如ク
 鞏固ナク、測量艦用トシテ殊ニ鞏固ニ改造スル
 ノ要アリ

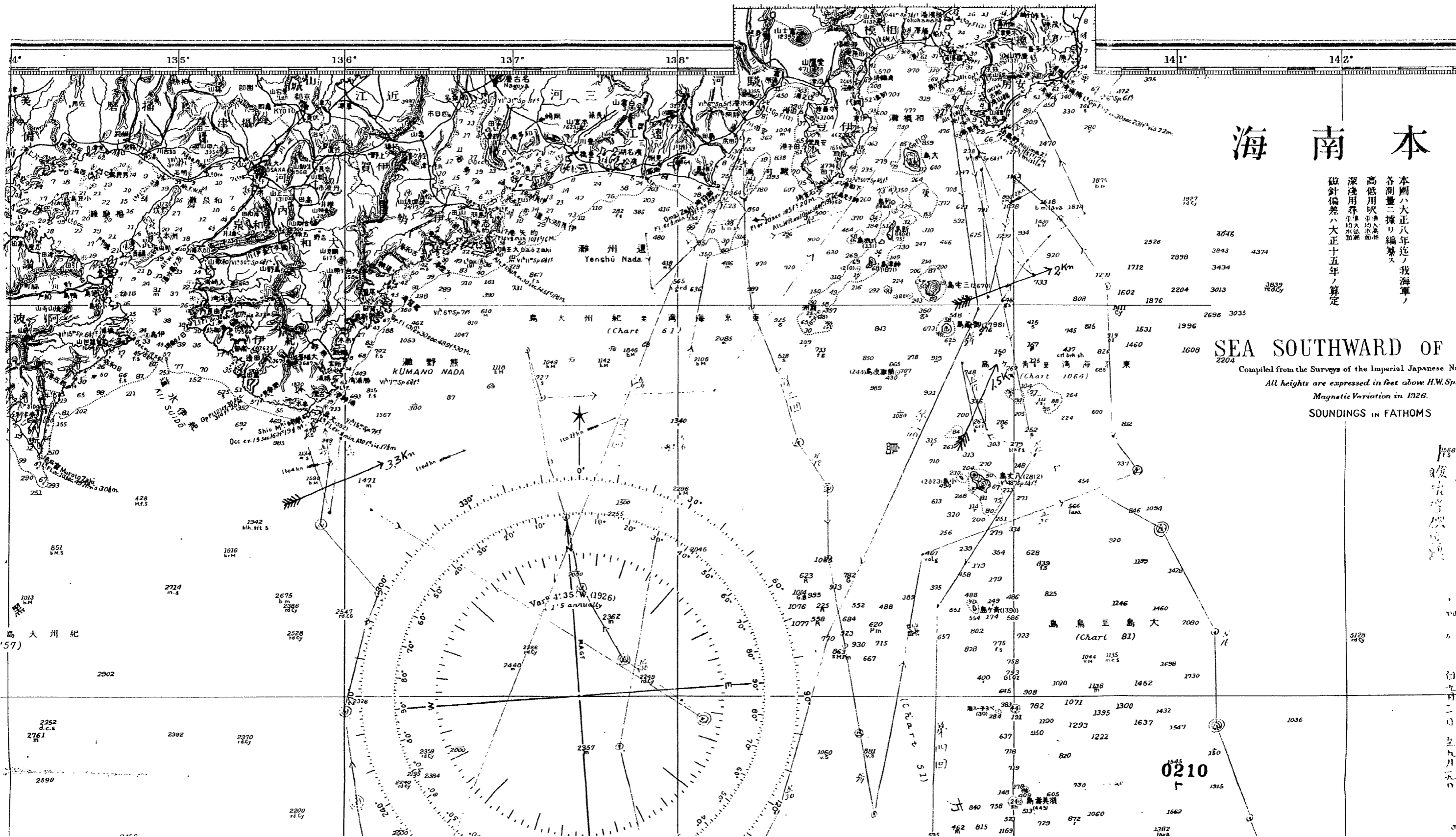
三、労働ノ過激ニト居住性ノ不備ト武技件技ヲ海大
 勵志氣ヲ振作スル等極力具ノ対策ヲ講ゼシモ猶
 一般艦艇乗員比較シ受訴患者相應ニ多ク、人
 員減少ノ直ニ作業能率ヲ低下シ一般艇員ノ

労働ヲ増大スノ懼アルニ付、是員少キ測量
 體ニアリテ、臨時増員ニ對シ、顧慮ヲ要ス
 四官數ヲ重スルニ從ヒ、兵器構造ニ取扱ヲ習熟シ、作業
 迅速ニ確實ニシテ、能率ヲ増進セシムルニテ、人員能員
 一同良ク任務ヲ了解シ、和氣而調ヘトシテ、各々其職
 務ヲ精勵セル結果、極テ良好ナル成績ヲ呈シ、其大
 事任務ヲ終了セリ

(終)

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した理由	A 3判以上のため
上記のとおり分割撮影したことを証明する。 13年 6月 28日	

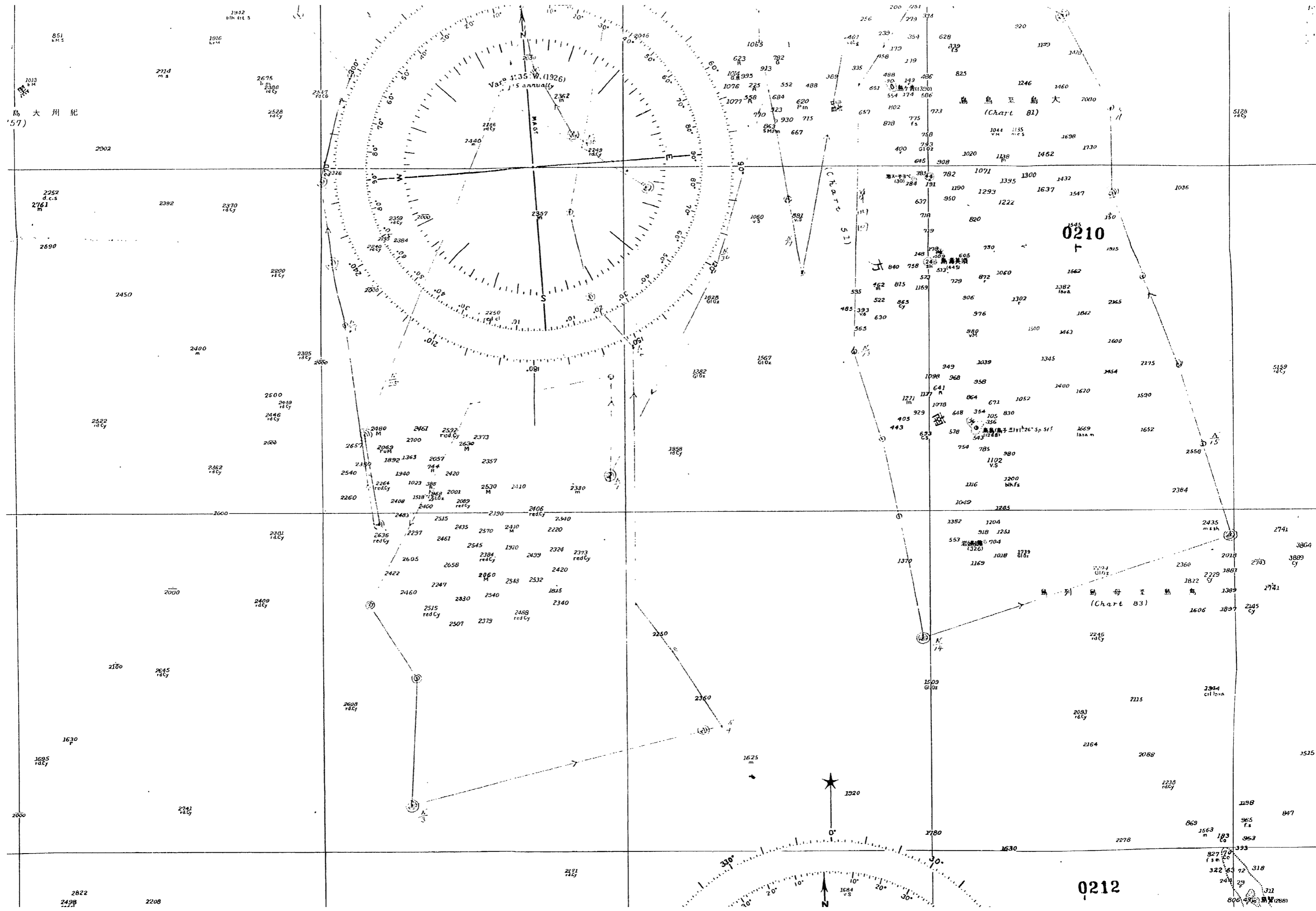


海南本

本圖ハ大正八年迄ノ我海軍ノ
各測量ニ據リ編纂ス
高低用吹洋平均水面
深淺用春平均水面
磁針偏差ハ大正十五年ノ算定

SEA SOUTHWARD OF
Compiled from the Surveys of the Imperial Japanese Navy
All heights are expressed in feet above H.W. Spring Tides
Magnetic Variation in 1926.
SOUNDINGS IN FATHOMS

0210
↑



0210
ト

0212

0214

永	3	20	永
水	發	送	水
	()	()	
係	保	期	機

軍務局

駒橋機密第五六號

九

昭和六年

十一月

一日

日

館

山

橋

艦

長

海軍大臣

提

出

殿

駿

報告書類

提出

昭和六年十月軍艦駒橋行動報告

(別紙添)

一通

(終)



二 三	二 二	二 一	二 〇	一 九	一 八	一 七	一 六	一 五	一 四	一 三	一 二	日
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	曜
晴 穩	晴 穩	曇 雨 穩	半 晴 穩	雨 曇 雲 穩	半 晴 穩	曇 雲 穩	曇 雲 穩	晴 穩	半 晴 穩	晴 穩	雨 曇 雲 穩	天 氣 海 上 標
全 右	全 右	全 右	全 右	全 右	全 右	全 右	全 右	全 右	全 右	全 右	全 右	所 在 正 午 位 置 標 大 番 浮 標
遙 拝式	清 水 塔 載	糧 食 塔 載	全 右 石 炭 塔 載	船 体 機 関 手 入	休 業	遙 拝式	全 右	横 鎮 防 空 演 習	全 右	船 体 機 関 手 入	午 前 六 時 横 須 賀 二 向 ヶ 館 山 發	記 事
(靖國神社大祭)						(神嘗祭)						

洋 宣

病類別及兵種別		測量班計		現員延數		受療患者延數	
病類別	兵種別	准士官以上	下士官	就業者延數	輕業者延數	休業者延數	者延數
内科的疾病	兵						
外科的疾病	軍屬						
外傷							
性病							
伝染病							
計				三	一四	一	四
				〇・〇八	〇・三九	〇	〇
				現員延數	〇・〇八	〇・三九	〇
				全右	全右	全右	全右
				〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五
				二九・二六	二九・二六	二九・二六	二九・二六
				一日平均	一日平均	一日平均	一日平均
				四・〇七	四・〇七	四・〇七	四・〇七
				昭	昭	昭	昭
				和	和	和	和
				六	六	六	六
				年	年	年	年
				十	十	十	十
				月	月	月	月
				分	分	分	分
				駒	駒	駒	駒
				橋	橋	橋	橋
				患	患	患	患
				者	者	者	者
				一	一	一	一
				覽	覽	覽	覽
				表	表	表	表

終

海軍

海軍大臣

駒橋艦長第五號

昭和六年十一月二十七日 横須賀 駒橋艦長

海軍大臣殿

第二課 在野 提出

一、昭和六年十一月軍艦駒橋行動報告

一、昭和六年軍艦駒橋第一次並第三次測量(九十九里沖)鐘測及相摸灘鐘測報告

(別各一通添)

(終)

海

軍

昭和六年二月二日 横須賀



官房受

二	一	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日	昭 和 六 年 十 月 駒 橋 行 動 報 告	
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	曜		
半 晴 穩	晴 穩	曇 穩	晴 穩	晴 穩	雨 後 曇 雨 後 曇 雨 後 曇 雨 後 曇 雨 後 曇	雨 後 曇 雨 後 曇 雨 後 曇 雨 後 曇	半 晴 穩	曇 穩	浪 荒 晴	浪 ア リ 晴	半 曇 穩		天氣 海上
合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合		所 正 午 位 置
右	右	右	右	右	右	右	右	右	右	右	右	所 正 午 位 置	
合	船 体 機 開 手 入	船 体 機 開 手 入	天 皇 陛 下 奉 送 迎 休 養	外 舷 塗 粧	外 舷 手 入	清 水 搭 載	午 前 六 時 半 橫 須 賀 三 向 ヶ 館 山 祭	明 治 節 滿 艦 飾	正 午 館 山 大 灣 掃 除	測 量 作 業	記 事		

録
順

三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	日
月	日	土	金	木	水	火	曜
晴	半晴	雨	半晴	晴	曇	曇	天氣
穩	穩	荒	穩	荒	穩	荒	海上
合	合	合	合	合	合	合	所
右	右	右	右	右	右	右	正午位置

總航程 五九八・八哩
炭水消費額

清水
石炭

二〇三・〇
行動用 一三一・八九五
平常用 六・〇

記 事
船体機關手入
測量作業
午前七時作業地祭横須賀二回航
船体後開手入
大掃除船体後開手入
休 養
船体後開手入

録

証

終

傳染病 性病 外傷 外科的疾痛 内科的疾痛 病類別

現員延數 受療者延數

昭和六年十月分駒高連心者一覽表

病類別及兵種別
准士官以上 下士官 兵

就業者延數 輕業者延數 休業者延數 者延數

軍傷測量班

三 八 八

令 令 一

右 右 名三付數

〇 〇 〇
八 二 二

計

(終)

昭和六年度軍艦駒橋測量報告(錘測)

一 任務中、行動作業ノ概要

五月十三日ヨリ六月十五日及十月六日ヨリ十月二十六日ニ至ル間、從業日數二十六日、勝浦沖及相模灘錘測ニ從事ス

日勝浦沖錘測ニ對シテハ六月十六日附既ニ報告セリ。十月出港以後三日間

之レヲ補測ヲ行ヒ、其他ハ相模灘基準線ノ錘測ニ從事セリ

行動中概テ天候不良ニテ作業進捗セザリシノミナラス、罐ノ老衰甚

クシテ行動ニ支障ヲ生ジ、遂ニ漏水ヲ始ムルニ至リ、作業ヲ中止ニシテ

日横須賀ニ入港セリ

二 測量成果一覽表 別紙

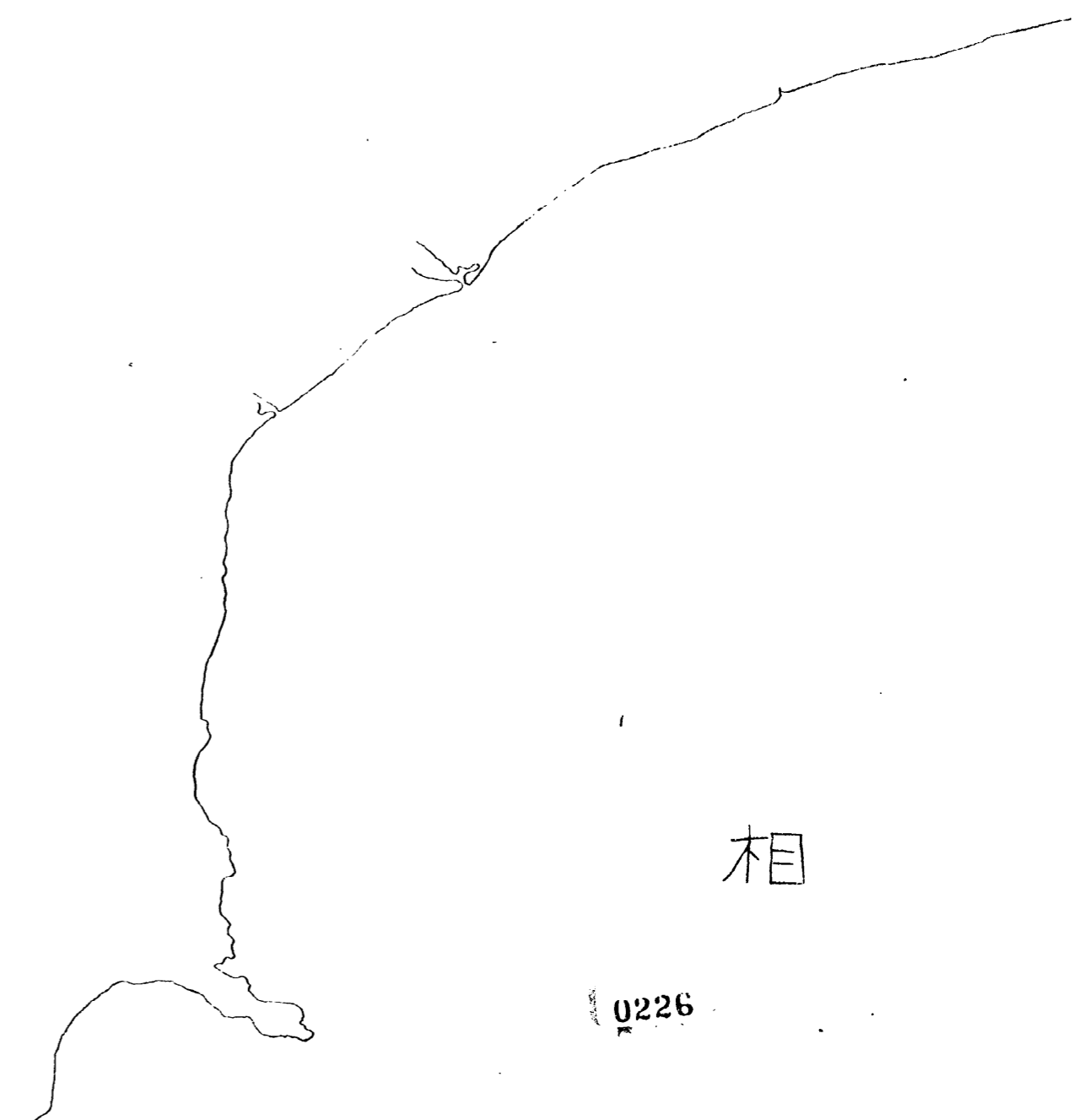
三 測深儀ノ現狀

五月行動ニ於テ電動測深儀ノ鼓胴十月行動ニ於テ「シグスビー」式電動測深儀ノ嵌脱裝置支柱折損セルモ、現在修理完成完備

分割撮影ターゲット

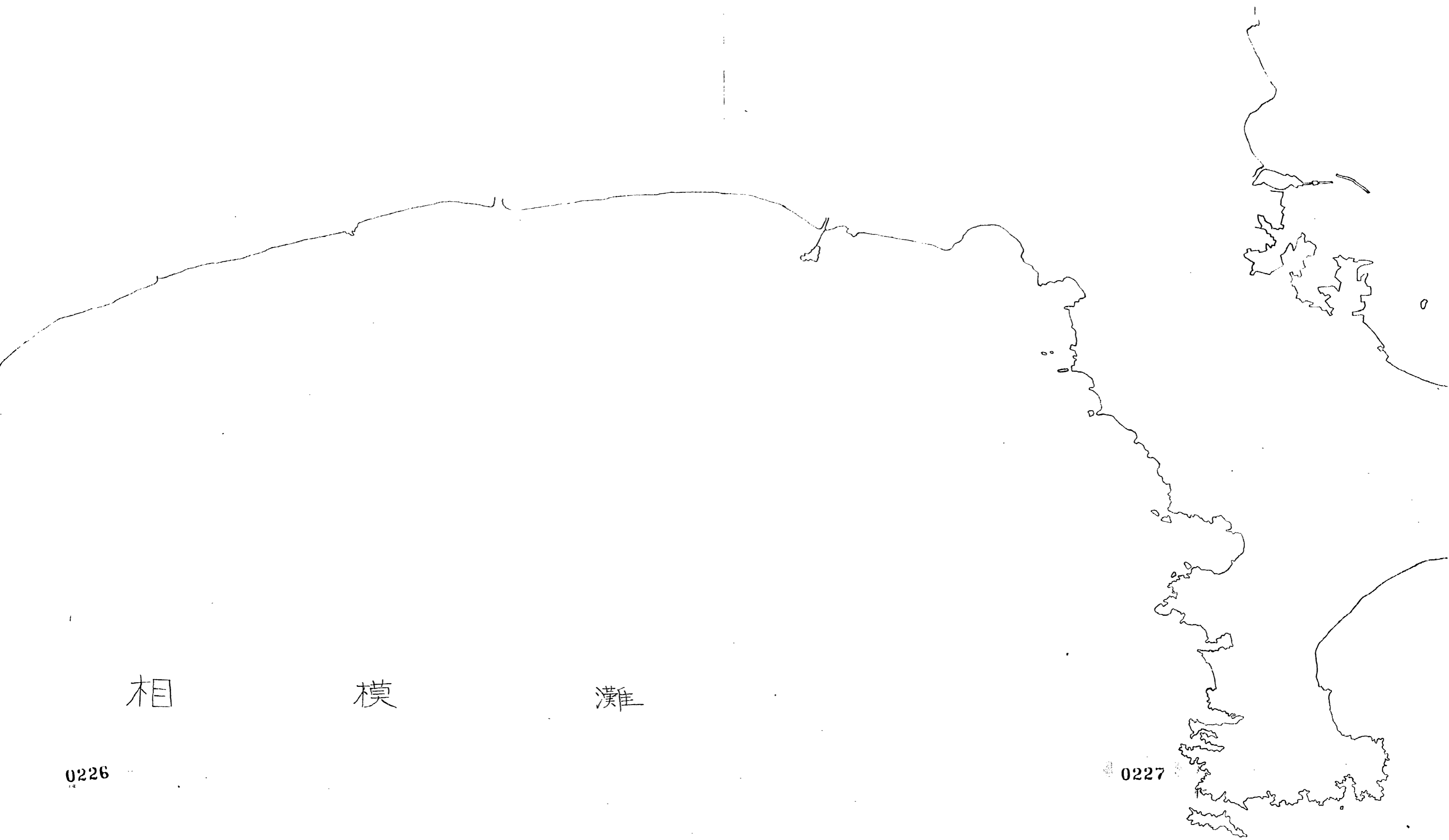
分割した 部分の撮 影順序	<table border="1" data-bbox="735 685 1034 1032"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr><tr><td>10</td><td>11</td><td>12</td></tr></table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1	2	3											
4	5	6											
7	8	9											
10	11	12											
分割撮影 した理由	A 3判以上のため												
上記のとおり分割撮影したことを証明する。 13年 6月 28日													

相模灘水深基準線鋳測圖



相

0226



相

模

灘

0226

0227

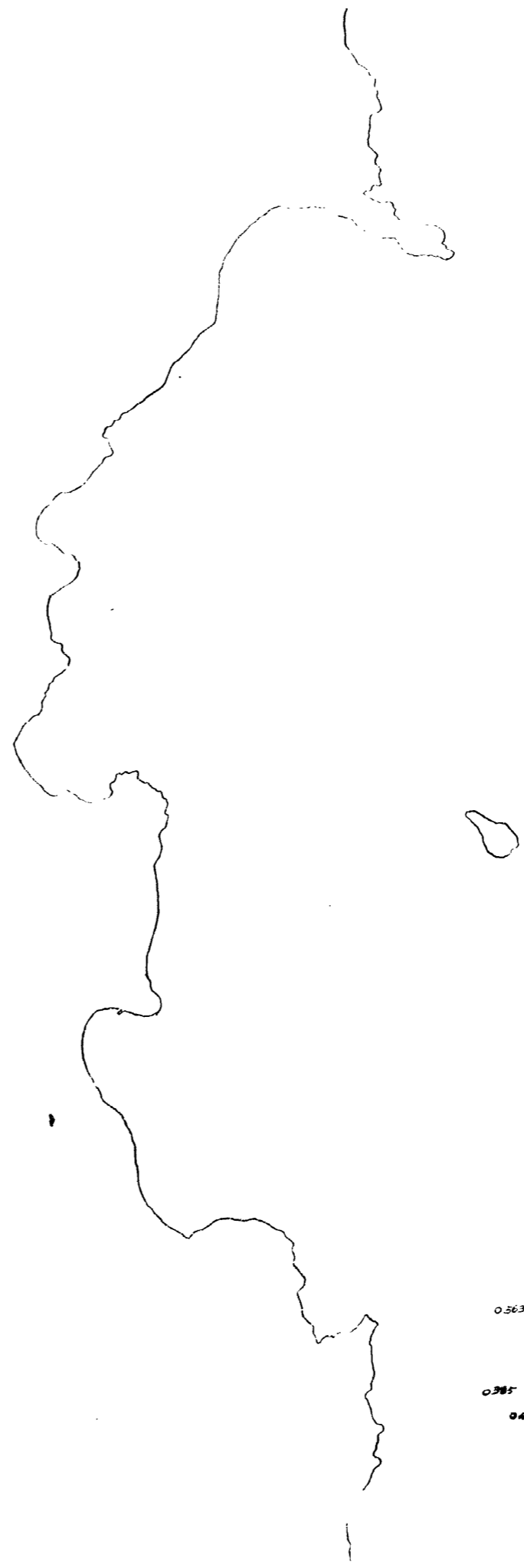


0227

0228

相

0226



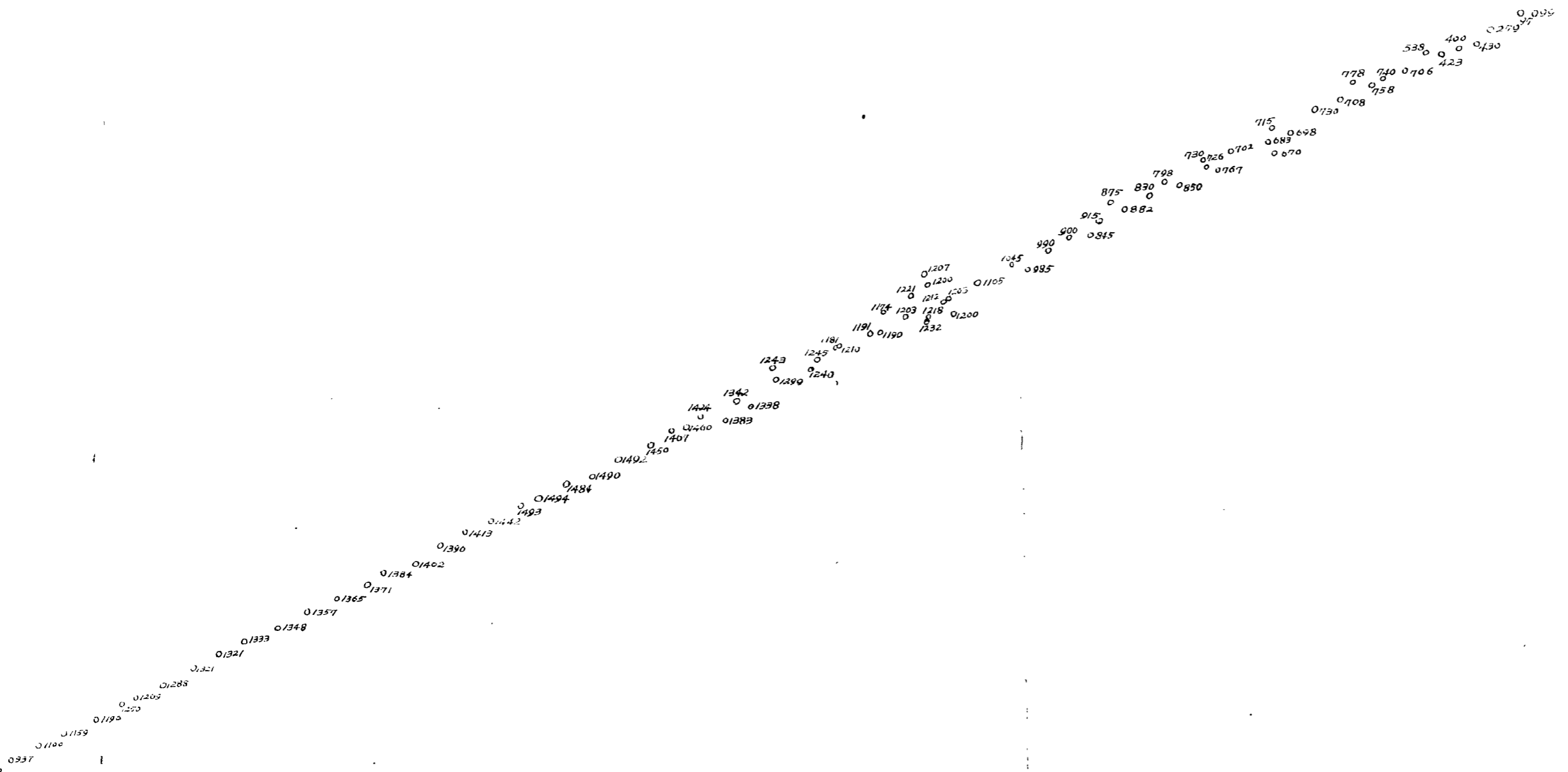
- 0140
- 01384
- 17610
- 01365
- 1971
- 01357
- 84410
- 01348
- 12810
- 01339
- 12710
- 01321
- 01288
- 01269
- 01250
- 01190
- 01153
- 01100
- 0937
- 0810
- 0820
- 0580
- 0363
- 0385
- 0443
- 0549
- 0601
- 0682
- 0711
- 0770

0229

相 模 灘

0226

0227



0229

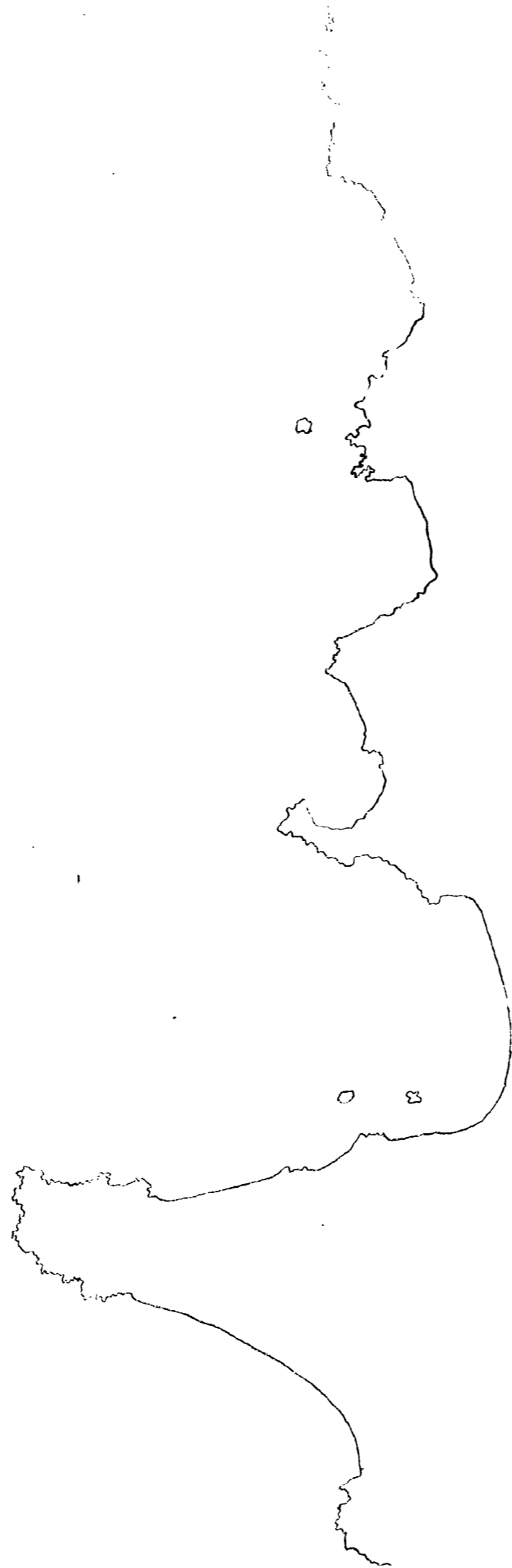
0230

0237
0238

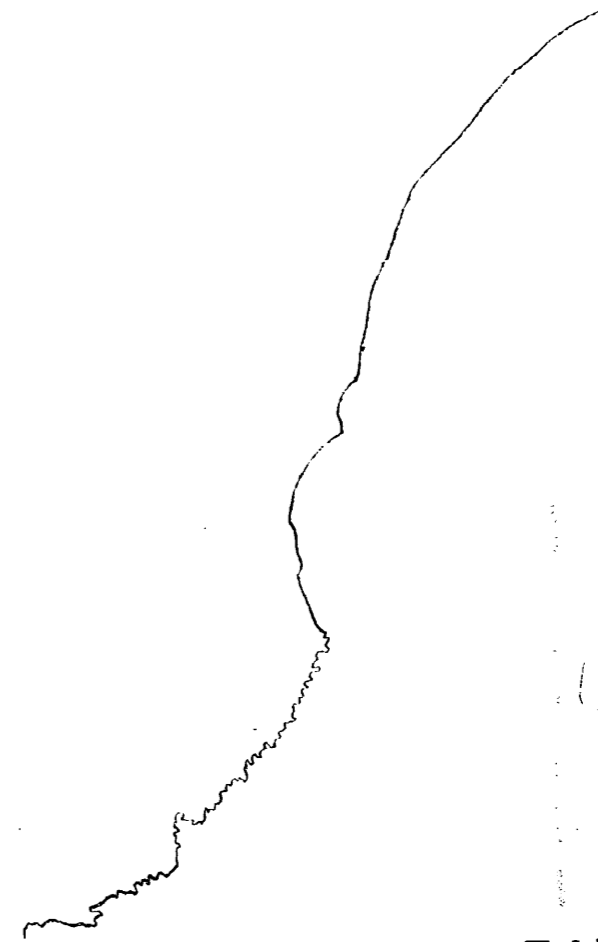
0227



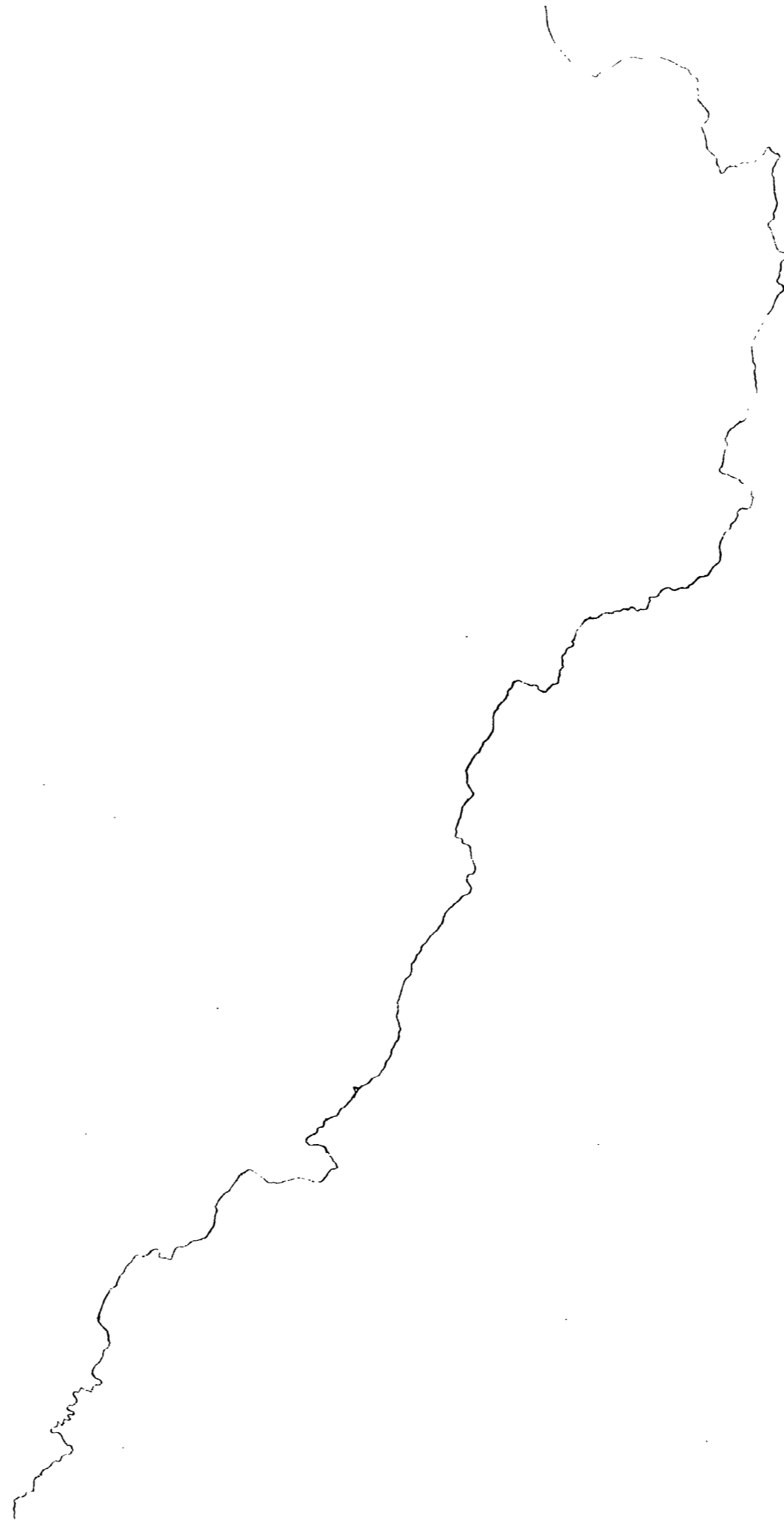
0228



0230



0231



0229
0232

0385
0443
0549
0601
0682
0711
0770
0808
0905
0922
0992
01104
01116
01122
01122
01108
01069
0960
0803
0646

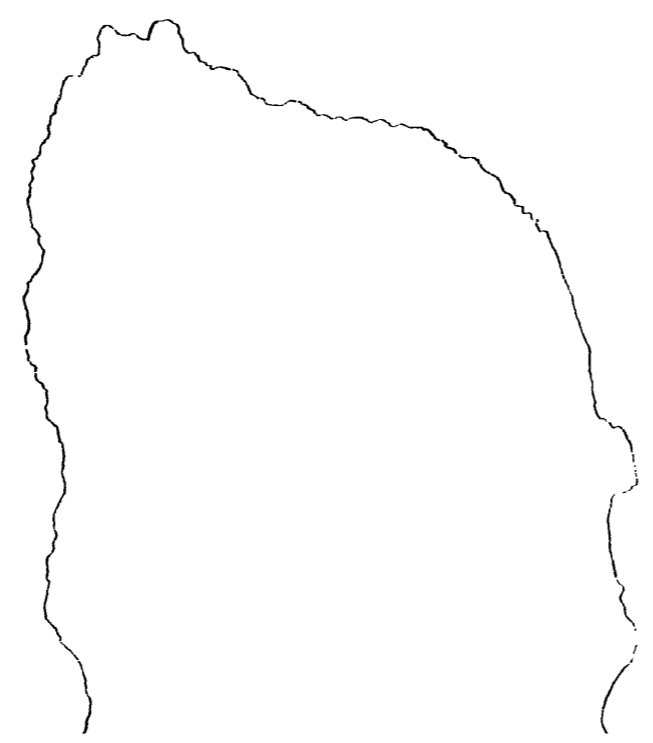
0229

0230

0229
 0228
 0227
 0226
 0225
 0224
 0223
 0222
 0221
 0220
 0219
 0218
 0217
 0216
 0215
 0214
 0213
 0212
 0211
 0210
 0209
 0208
 0207
 0206
 0205
 0204
 0203
 0202
 0201
 0200
 0199
 0198
 0197
 0196
 0195
 0194
 0193
 0192
 0191
 0190
 0189
 0188
 0187
 0186
 0185
 0184
 0183
 0182
 0181
 0180
 0179
 0178
 0177
 0176
 0175
 0174
 0173
 0172
 0171
 0170
 0169
 0168
 0167
 0166
 0165
 0164
 0163
 0162
 0161
 0160
 0159
 0158
 0157
 0156
 0155
 0154
 0153
 0152
 0151
 0150
 0149
 0148
 0147
 0146
 0145
 0144
 0143
 0142
 0141
 0140
 0139
 0138
 0137
 0136
 0135
 0134
 0133
 0132
 0131
 0130
 0129
 0128
 0127
 0126
 0125
 0124
 0123
 0122
 0121
 0120
 0119
 0118
 0117
 0116
 0115
 0114
 0113
 0112
 0111
 0110
 0109
 0108
 0107
 0106
 0105
 0104
 0103
 0102
 0101
 0100
 0099
 0098
 0097
 0096
 0095
 0094
 0093
 0092
 0091
 0090
 0089
 0088
 0087
 0086
 0085
 0084
 0083
 0082
 0081
 0080
 0079
 0078
 0077
 0076
 0075
 0074
 0073
 0072
 0071
 0070
 0069
 0068
 0067
 0066
 0065
 0064
 0063
 0062
 0061
 0060
 0059
 0058
 0057
 0056
 0055
 0054
 0053
 0052
 0051
 0050
 0049
 0048
 0047
 0046
 0045
 0044
 0043
 0042
 0041
 0040
 0039
 0038
 0037
 0036
 0035
 0034
 0033
 0032
 0031
 0030
 0029
 0028
 0027
 0026
 0025
 0024
 0023
 0022
 0021
 0020
 0019
 0018
 0017
 0016
 0015
 0014
 0013
 0012
 0011
 0010
 0009
 0008
 0007
 0006
 0005
 0004
 0003
 0002
 0001
 0000

0232

0233



0230

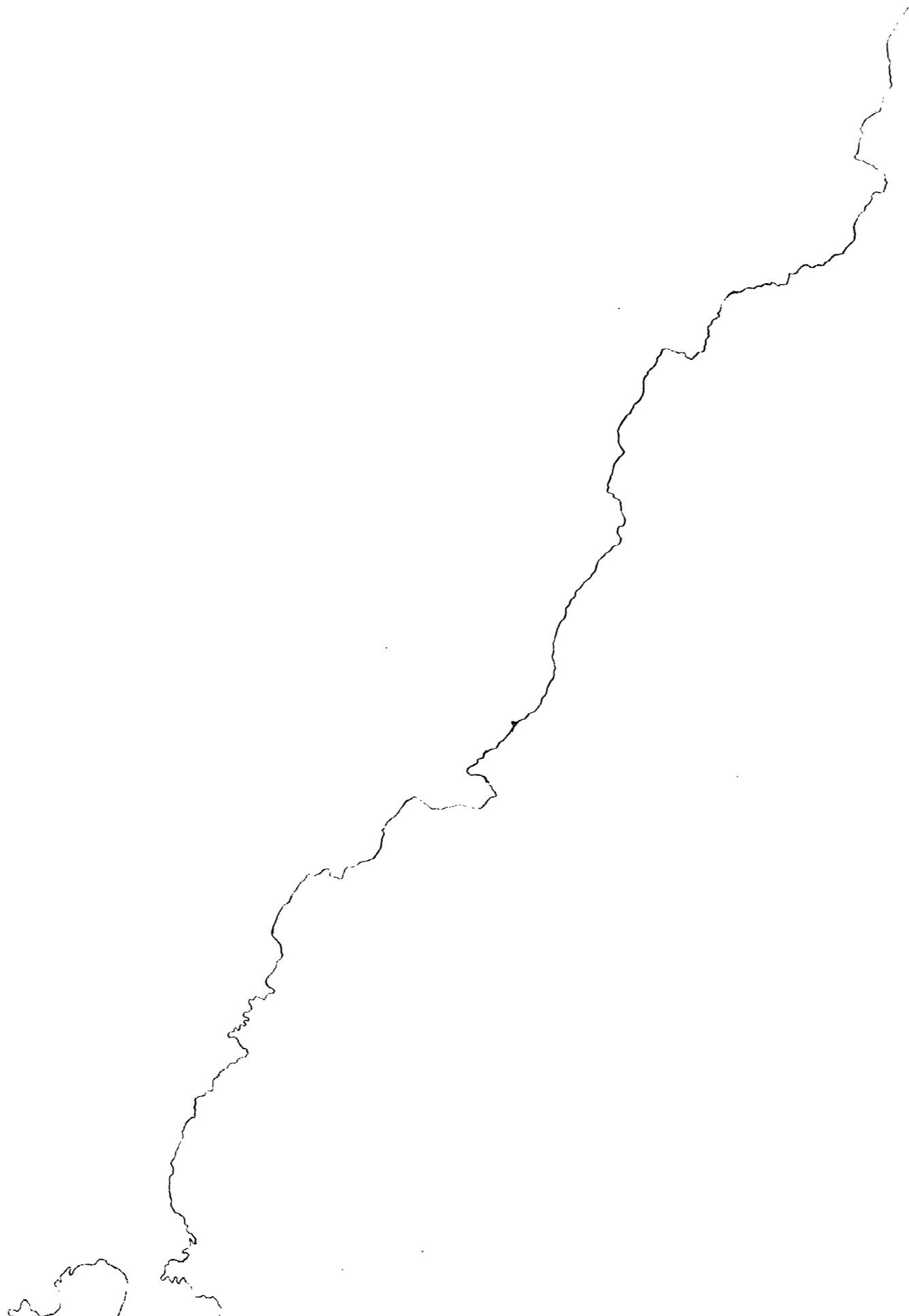
0231



凡例
赤字ハ水深

0233

0234



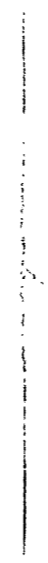
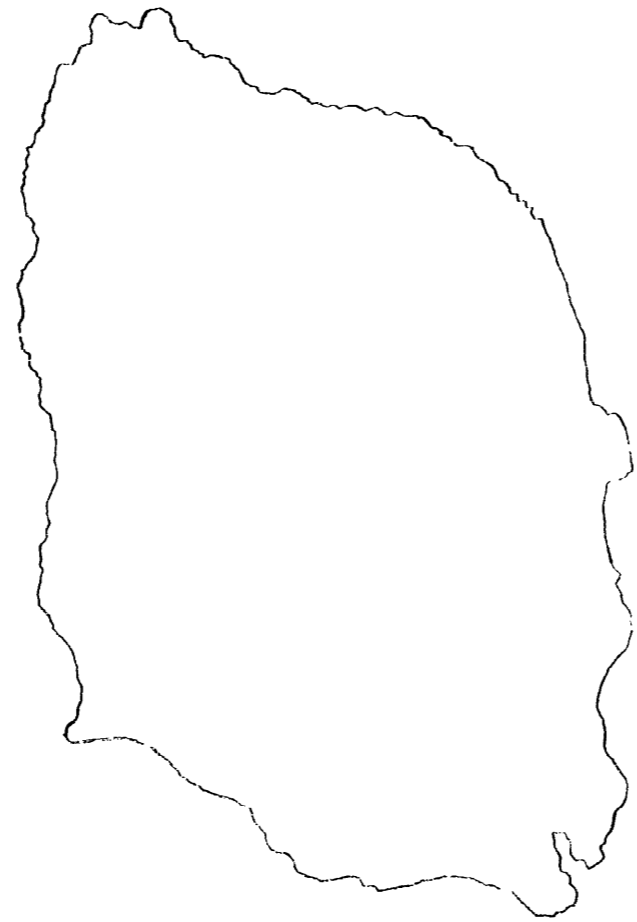
0682
0711
0750
0808
0907
0922
0892
01104
01118
01122
0112
01108
01069
0960
0805
0840

0232

ト
I

0235

0770
0805
0905
0922
0892
1104
0118
2110
0112
7110
01108
0109
0960
0803
0640



0232)

0233

0235

0236



凡例
赤字ハ水深

0233)

0234

0236

0237

0238

海軍公用文書

軍務局

駒橋機密第 六 號

昭和七年一月一日

第二課

第一課

海軍大臣 殿

報告書類 提出

駒橋艦長代理

吉松 做

一 昭和六年十二月軍艦駒橋行動報告

(別紙添)

一通

(終)



二〇九八七六五四三二一日

金木水火月日土金木水火曜

曇半曇晴曇晴半晴半晴晴

穩穩晴穩穩穩穩穩晴穩穩穩

第一橫渠 右 右 右 右 右 右 右 右 右 右 右 右 右

全入全全全船休艦艦全全船

渠

右 右 右 右

船体兵器機關手入

業

艦内大掃除 艦体兵器機關手入 長交代 雜業

右

全

船体兵器機關手入

記事

昭和六年十二月分軍艦駒橋行動報告

二	二	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	日
三	二	一	〇	九	八	七	六	五	四	三	二	日
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	曜
晴	曇	半曇	曇	半曇	晴	半曇	雨	晴	晴	雨	半曇	天氣
穩	穩	穩	穩	穩	穩	穩	穩	穩	穩	穩	穩	海上
右	右	右	右	右	右	右	右	右	右	右	右	所置
船出	船	船	船	船	船	船	船	船	船	船	船	正午
体	体	体	体	体	体	体	体	体	体	体	体	記
兵器	兵器	兵器	兵器	兵器	兵器	兵器	兵器	兵器	兵器	兵器	兵器	事
機	機	機	機	機	機	機	機	機	機	機	機	
開	開	開	開	開	開	開	開	開	開	開	開	
手	手	手	手	手	手	手	手	手	手	手	手	
入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	

海軍

略記

	三	三	二	二	二	二	二	二	日
總航程	一	〇	九	八	七	六	五	四	
石炭	木	水	火	月	日	土	金	木	曜
消費額	半晴	曇	半晴	雨後半晴	半晴	晴	小雨	曇	天氣海上
消費額	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	正午位置
消費額	右	右	右	右	右	右	右	右	所置
平常用	船	艦	艦	艦	艦	艦	艦	艦	彈藥塔載
平常用	年內整理	年內整理	年內整理	年內整理	年內整理	年內整理	年內整理	年內整理	冬期休暇第一期許可
一七〇〇〇	備	備	備	備	備	備	備	備	事
一〇〇〇〇	備	備	備	備	備	備	備	備	
	備	備	備	備	備	備	備	備	

期	日	月	年

昭和六年二月三日基隆

海軍大臣 殿

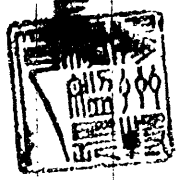
膠州特務艦

昭和六年一月特務艦膠州行動報告

(別紙添)

一通

終



昭和六年一月特務艦膠州行動報告

事

二	一	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	曜
曇	晴	曇	雨	雨	曇	晴	晴	晴	曇	曇	曇
全	全	横須賀	横須賀	全	全	全	全	全	全	横須賀	横須賀
休業	艦内大掃除・保存手入	前海軍山出巻奉納者等為 別量材料搭載	午前九時中出巻奉納者等 別量材料搭載	艦内保存手入	艦内保存手入	休業	休業	選擇式休業	休業	選擇式御寫真奉拝休業	選擇式御寫真奉拝休業

二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
星	火	水	木	金	土	土	日	月	火	水
晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

糧食帯品搭載

水路部長巡視船「平賀丸」(北緯三十三度三十分、東經一四十二度十分)に搭載

測量配置教育 (船中人員の訓練) (北緯三十三度三十分、東經一四十二度十分)

測量配置教育 (浮標作製)

船内保存手入、海軍測量器具取扱法

後部より移炭九〇噸

測量準備 休業

雑業

補給教育(運用) 前部より移炭五噸、横断観測

自(北緯三十三度三十分、東經一四十二度十分) 至(北緯三十三度三十分、東經一四十二度十分) 横断観測

全 右

前部より移炭 五〇噸

三	三	元	六	七	六	五
土	金	木	水	火	月	日
和	和	和	和	和	和	和
全	全	全	全	全	全	全

炭水消費額

石炭 行動用

平常用

清水

患者一覽表

(別紙)

火頭諸島南東方海面騒動(緊急浮標投入追跡)
 全石 (緊急浮標投入追跡)
 難業
 船内大掃除 防火教練
 入港作業 干兵六時基隆入港
 清水搭載 機関手入
 機関手入 半艦上陸

28

昭和六年一月特務艦膠州患者一覽表

海軍

受療患者延數	五九	一百平均	一九〇	休業患者延數	三三	百現名延數	〇七七
現員延數	四二八	一百平均	二八三	輕業患者延數	六	百現名延數	〇一四
			三三	就業患者延數	二〇	百現名延數	〇四七

病類別及兵種別

病類別	兵種別	准士官以上	下士官	兵	軍醫	測量班	計
策養器病			二	八	一		一一
性病				三			三
							(終)

編綴 關係		保期 機期 機種	3 (發布)	20 (訂立)	永 示
----------	--	----------------	-----------	------------	--------

軍務局

膠州特務艦第一〇號

昭和六年三月三日基隆

第一海軍大臣 膠州特務艦

昭和六年二月特務艦膠州行動報告 一通

(別紙添)

終

海軍省 海軍



昭和六年二月特務艦膠州行動報告

日曜 天候晴 五所位置

二	一	日	曜	天候晴	五所位置
二月	一日	晴	和	基隆	半艇上陸清水搭載板間手入
三月	二日	晴	和	基隆	石炭搭載板間手入
四月	三日	晴	和	基隆	生糧品清水搭載板間手入
五月	四日	晴	和	基隆	出港作業午後三時出港
六月	五日	曇	和	基隆	台湾海峡中央部(北緯三三度一一分)定點観測
七月	六日	曇	和	基隆	船内備存手入前日手分北回帰線北より南へ通過
八月	七日	晴	和	大板増島地	新見島各火板増島地廻廻(船位大板増島より南へ)
九月	八日	晴	和	大板増島地	休業 午後十時大板増島地出港
十月	九日	晴	和	大板増島地	後部より錨定七。錨鉋測一回
十一月	十日	晴	和	大板増島地	午前六時半分北緯三三度一一分より南へ通過
十二月	十一日	晴	和	大板増島地	午後三時出港

大板増島地(北緯三三度一一分)定點観測
 船内備存手入前日手分北回帰線北より南へ通過
 新見島各火板増島地廻廻(船位大板増島より南へ)
 休業 午後十時大板増島地出港
 後部より錨定七。錨鉋測一回
 午前六時半分北緯三三度一一分より南へ通過
 午後三時出港

一二	水	晴和	二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三十	新島 横濱 横濱	新島 横濱 横濱
一三	金	晴和	二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三十	白 北 横濱	白 北 横濱
一四	土	晴和	二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三十	各 新 新	各 新 新
一五	日	晴和	二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三十	新 新 新	新 新 新
一六	月	夜アリ	二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三十	新 新 新	新 新 新
一七	火	雨和	二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三十	後 船	後 船
一八	水	曇和	二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三十	船	船
一九	木	曇和	二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三十	各 船	各 船
二〇	金	曇和	二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三十	船	船
二一	土	曇和	二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三十	船	船
二二	日	曇和	二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三十	船	船
二三	月	曇和	二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三十	船	船
二四	火	曇和	二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三十	各 船	各 船

二五	水	量雨和基隆	石右半舷台湾神社参拜
二六	木	量雨和基隆	石右船体係在平入
二七	金	量雨和基隆	機関手入船内平入
二八	土	量雨和基隆	石炭搭載半舷上陸

炭水消費額

石炭

行動用 二八〇 吨
 平常用 二八 吨

清水

二九六五 吨

患者一覽表

(別紙)

終